



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月31日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7518 URL <http://www.netone.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 吉野 孝行
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 青山 純一 TEL 03-6256-0615
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 平成26年11月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	58,971	△7.0	△40	—	88	37.4	31	—
26年3月期第2四半期	63,417	△17.6	△22	—	64	△98.6	△873	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 235百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 △936百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	0.38	0.38
26年3月期第2四半期	△9.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	89,932	56,094	62.3	662.43
26年3月期	90,624	57,263	63.1	676.65

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 55,994百万円 26年3月期 57,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
27年3月期	—	15.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	136,000	△4.5	3,800	20.9	4,000	13.1	2,300	133.9	27.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	86,000,000株	26年3月期	89,000,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,470,825株	26年3月期	4,470,825株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	84,529,175株	26年3月期2Q	87,461,457株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(その他注記情報)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①市場別の受注高・売上高・受注残高

エンタープライズ（E N T）市場では、案件の動きが遅く低調に終わりました。ただし、第2四半期より仮想化やビデオ会議等コラボレーションツール関連の案件は堅調に増加しています。通信事業者（S P）市場では、回線向け設備投資の減少が続き低調ですが、クラウド基盤構築は順調に推移しています。パブリック（P U B）市場では、売上高は未達に終わりましたが中央省庁、自治体向けのシステム最適化や仮想化共通基盤の案件が順調に受注出来ました。パートナー事業（ネットワークパートナーズ株式会社－N O P）では、ネットワーク構築とサポートサービスは順調でしたが、プラットフォームの進捗に遅れが生じました。

当第2四半期連結累計期間における受注高は、668億12百万円（第2四半期累計 当初予想達成率92.8%）となりました。内訳としては、E N T市場で161億95百万円（第2四半期累計 当初予想達成率75.7%）、S P市場で176億36百万円（第2四半期累計 当初予想達成率83.2%）、P U B市場で223億44百万円（第2四半期累計 当初予想達成率121.4%）、パートナー事業で106億25百万円（第2四半期累計 当初予想達成率96.6%）、その他で10百万円となりました。

売上高は、589億71百万円（第2四半期累計 当初予想達成率88.3%）となりました。内訳としては、E N T市場で163億81百万円（第2四半期累計 当初予想達成率80.3%）、S P市場で202億7百万円（第2四半期累計 当初予想達成率95.3%）、P U B市場で129億34百万円（第2四半期累計 当初予想達成率88.0%）、パートナー事業で93億73百万円（第2四半期累計 当初予想達成率89.3%）、その他で74百万円となりました。

受注残高は、629億45百万円となりました。内訳としては、E N T市場で165億6百万円、S P市場で134億65百万円、P U B市場で257億34百万円、パートナー事業で72億31百万円、その他で7百万円となりました。

②商品群別の受注高・売上高・受注残高

当第2四半期連結累計期間における受注高は、ネットワーク商品群が311億51百万円（第2四半期累計 当初予想達成率103.5%）、プラットフォーム商品群が113億8百万円（第2四半期累計 当初予想達成率82.5%）、サービス商品群は243億53百万円（第2四半期累計 当初予想達成率86.4%）となりました。

売上高は、ネットワーク商品群が269億19百万円（第2四半期累計 当初予想達成率96.8%）、プラットフォーム商品群が69億14百万円（第2四半期累計 当初予想達成率54.4%）、サービス商品群は251億38百万円（第2四半期累計 当初予想達成率95.6%）となりました。

受注残高は、ネットワーク商品群が153億36百万円、プラットフォーム商品群が93億33百万円、サービス商品群は382億74百万円となりました。

③損益の状況

売上高の減少に伴い、売上総利益は137億93百万円（第2四半期累計 当初予想達成率85.1%）に留まりました。販売費及び一般管理費は費用の抑制に努めたことにより、138億33百万円となりました。その結果、営業損失は40百万円、経常利益は88百万円、四半期純利益は31百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は899億32百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億92百万円の減少(0.8%減)となりました。

個別に見ますと、流動資産は782億69百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億11百万円の減少(0.4%減)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が77億43百万円減少し、一方で、現金及び預金が8億5百万円、たな卸資産が合計で50億78百万円それぞれ増加したことによるものです。また、固定資産は116億63百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億80百万円の減少(3.2%減)となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は338億37百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億76百万円の増加(1.4%増)となりました。これは主に、買掛金が47億90百万円減少し、一方で前受金が51億6百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は560億94百万円となり、前連結会計年度末に比べて11億68百万円の減少(2.0%減)となりました。これは主に、配当金14億36百万円の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものです。

また、自己株式の消却を23億60百万円行ったことにより、利益剰余金が23億60百万円減少しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間においては、売上債権の減少等により営業活動によるキャッシュ・フローは35億24百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、営業用固定資産の取得等により8億96百万円の支出となり、また、財務活動によるキャッシュ・フローについては、配当金の支払い等により18億22百万円の支出となり、差引で現金及び現金同等物は8億4百万円増加しました。その結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は219億88百万円となりました。

なお、前年同四半期との比較は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による収入は35億24百万円となり、前年同四半期に比べ50億5百万円の収入増となりました。これは主に、売上債権の減少により収入が23億54百万円増加し、たな卸資産の増加による支出が33億21百万円減少し、一方で、仕入債務の減少による支出が13億92百万円増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は8億96百万円となり、前年同四半期に比べ14億75百万円の支出減となりました。これは主に、営業用固定資産の取得による支出が10億64百万円減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による支出は18億22百万円となり、前年同四半期に比べ48百万円の支出増となりました。これは主に、リース債務の返済による支出が44百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年10月22日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,184	18,989
受取手形及び売掛金	37,226	29,483
有価証券	2,999	2,999
商品	9,311	3,922
未着商品	566	190
未成工事支出金	1,769	12,684
貯蔵品	90	17
繰延税金資産	974	1,025
その他	7,465	8,958
貸倒引当金	△6	△2
流動資産合計	78,580	78,269
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	3,845	3,848
その他	1,930	1,849
有形固定資産合計	5,775	5,697
無形固定資産		
のれん	207	98
その他	1,653	1,652
無形固定資産合計	1,860	1,750
投資その他の資産		
投資有価証券	875	887
繰延税金資産	1,374	1,318
その他	2,166	2,012
貸倒引当金	△8	△4
投資その他の資産合計	4,407	4,214
固定資産合計	12,043	11,663
資産合計	90,624	89,932

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,067	11,276
リース債務	1,041	1,025
未払金	1,253	1,001
未払法人税等	564	371
前受金	9,913	15,019
賞与引当金	1,768	1,998
役員賞与引当金	7	—
資産除去債務	10	—
その他	910	1,160
流動負債合計	31,537	31,854
固定負債		
リース債務	1,040	1,264
資産除去債務	321	332
その他	462	386
固定負債合計	1,823	1,983
負債合計	33,361	33,837
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,453	19,453
利益剰余金	28,926	25,160
自己株式	△3,518	△1,157
株主資本合計	57,141	55,736
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5	△4
繰延ヘッジ損益	61	263
その他の包括利益累計額合計	55	258
新株予約権	66	99
純資産合計	57,263	56,094
負債純資産合計	90,624	89,932

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	63,417	58,971
売上原価	48,573	45,178
売上総利益	14,843	13,793
販売費及び一般管理費	14,866	13,833
営業損失(△)	△22	△40
営業外収益		
受取利息	11	6
受取配当金	5	—
為替差益	—	4
持分法による投資利益	0	11
販売報奨金	36	61
団体保険配当金	26	69
法人税等還付加算金	40	2
その他	18	25
営業外収益合計	139	181
営業外費用		
支払利息	28	29
為替差損	21	—
貸倒引当金繰入額	△0	△0
その他	1	22
営業外費用合計	51	52
経常利益	64	88
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	54	10
減損損失	77	—
投資有価証券評価損	8	3
特定案件損失	870	—
特別損失合計	1,012	14
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△947	74
法人税、住民税及び事業税	165	149
法人税等調整額	△271	△106
法人税等合計	△106	42
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△841	31
少数株主利益	32	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△873	31

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△841	31
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	1
繰延ヘッジ損益	△94	202
その他の包括利益合計	△94	203
四半期包括利益	△936	235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△968	235
少数株主に係る四半期包括利益	32	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△947	74
減価償却費	1,200	1,307
減損損失	77	—
特定案件損失	870	—
のれん償却額	101	108
株式報酬費用	31	33
賞与引当金の増減額(△は減少)	△317	229
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△43	△7
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△8
受取利息及び受取配当金	△16	△6
持分法による投資損益(△は益)	△0	△11
支払利息	28	29
投資有価証券評価損益(△は益)	8	3
固定資産売却損益(△は益)	2	—
固定資産除却損	54	10
売上債権の増減額(△は増加)	10,499	12,853
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,400	△5,078
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△1,130	△1,170
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,395	△4,788
未払又は未収消費税等の増減額	△696	358
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△359	16
その他	158	△224
小計	△2,277	3,729
利息及び配当金の受取額	17	6
利息の支払額	△28	△29
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	703	△339
その他	103	157
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,481	3,524
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,577	△630
無形固定資産の取得による支出	△519	△401
関係会社株式の取得による支出	△91	—
貸付けによる支出	△5	△16
貸付金の回収による収入	9	7
その他	△188	144
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,371	△896

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,483	△1,434
リース債務の返済による支出	△333	△378
その他	42	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,774	△1,822
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,627	804
現金及び現金同等物の期首残高	29,580	21,183
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,952	21,988

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年4月25日開催の取締役会決議に基づき、平成26年6月20日付で自己株式3,000,000株の消却を行っております。これにより、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ2,360百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金25,160百万円、自己株式が1,157百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	17,633	23,170	13,455	8,525	62,785	631	63,417	—	63,417
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	8	—	3	18	30	486	517	△517	—
計	17,642	23,170	13,459	8,543	62,816	1,118	63,935	△517	63,417
セグメント利益 又は損失(△)	△64	1,408	△1,383	107	68	134	202	△225	△22

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△225百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△225百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	16,381	20,207	12,934	9,373	58,896	74	58,971	—	58,971
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7	—	—	0	7	886	894	△894	—
計	16,388	20,207	12,934	9,374	58,904	961	59,866	△894	58,971
セグメント利益 又は損失(△)	401	1,392	△2,041	435	187	172	360	△400	△40

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△400百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△400百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称について「EP事業」を「ENT事業」、「AP事業」を「PUB事業」にそれぞれ変更しております。

また、セグメント別の損益をより明確に管理するために、組織変更を行っております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間のセグメント利益が、「ENT事業」で847百万円増加、「SP事業」で847百万円減少しております。

なお、前第2四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しております。

(その他注記情報)
 (四半期連結貸借対照表関係)
 有価証券の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
コマーシャル・ペーパー	2,999百万円	2,999百万円
計	2,999	2,999

(四半期連結損益計算書関係)
 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
給与手当	5,240百万円	5,338百万円
賞与引当金繰入額	1,293	1,630
賃借料	1,571	1,151
減価償却費	637	502
のれん償却額	101	108